

柏崎民商会報

〒945-0822 2022年11月21日
新潟県柏崎市穂波町13番22号
TEL(0257)23-1997 FAX(0257)22-9307
Email:keshiwazaki-minsho@rouge.piala.or.jp

3業種に分かれたインボイス制度学習会始まる 一番の解決策はインボイス制度を中止にすること!

「取引先から『適格請求書発行事業者登録番号のご通知とご依頼について』というの手紙がきたんだが…」と10月中旬頃、消費税の課税事業者である工務店を営む会員さんから事務所に電話がありました。9月頃から建築関連や製造加工関連の会員さんへ同様の書面が郵送させ始めています。

各支部は、会員さんの一番身近な集まりである『班会』を開いて、「インボイス制度」について学んでいます。

また民商として3つに分かれた『業種別インボイス制度の対応と対策』の学習会が開始。8日は「製造加工関連業」で5人が参加。9日は「サービス・飲食関連業」で8人が参加。9日の集まりでは「オレの所にも取引先から手紙がきた。オレの場合はどうなるん?」(クリーニング業)「取引先からみれば、外注扱いだから、『消費税を納める業者になってくださいよ』と言われると思うよ」(食品販売業者)。「ほとんど個人相手の商売だけ。たった一社のために消費税を納めるか!」(クリーニング業)と怒り心頭でした。8日の集まりでは、「国は本当にインボイス制度をするんですか?」(金属加工業者)と質問。「今、地方議会からインボイス制度実施中止を求める意見書が500超えている。県内も佐渡市議会が保守の議員さんも含めて採択した。一番の解決策は制度を中止にすること」と事務局長が答えました。会員さん一人ひとりの対応と対策も求められますが、「署名」「要請はがき」など実施中止の運動を強めましょう。



新型コロナ、原材料等高騰に負けるな! 年末年越し対策は大丈夫ですか?



出口が見えない新型コロナ禍にいます。ウッドショックなど資材不足から始まり、原材料等など物価高騰の状況下です。「我慢できず、メニューの値段を上げる」と、10月から値上げをした飲食業を営むA会員さん、窮状を訴える会員さんが増えてきています。

今年も一月余りになりました。毎年のごとくですが、年末年越し・冬場の運転資金などで借入の相談があります。昨年12月に飲食業を営むB会員さんがトイレ工事等の設備資金を県の制度融資で柏崎信用金庫より150万円を借入しました。年明け1月には飲食業を営むC会員さんが看板工事などの設備資金と運転資金で日本政策金融公庫より100万円を借り入れしました。また、この間に借り入れた新型コロナ感染症特別貸付の無利子・無担保融資の対応や対策の相談など、早めに対策が求められます。声を掛け励まし合って、営業とくらしを守り合いましょう。

自主記帳・自主計算は進んでいますか? パソコン会計にチャレンジしませんか?

手書きの記帳もお勧めですが、会計ソフトを活用した自主記帳・自主計算は特にお勧めです。確定申告書作成はもちろんですが、銀行等からの融資の際に「決算書(収支内訳書)の提出」を求められることがあります。簡単に作成できます。

民商ではパソコン会計教室を開いています。これからでも間に合います。9月から始めた方もいます。パソコンなどの購入の負担はありますが、誰でもできます。



11月のパソコン会計教室は28日(月)

会場はワークプラザ柏崎で午後7時からです。電卓が打てれば誰でもできます。所要時間は1時間(長くても1時間30分)。見学も大歓迎です。

お願いです 来所の際は事前に連絡下さい

連絡なしの突然の来所はご遠慮下さい。相談で来所する際は、必ず事前にご連絡くださるよう、お願い致します。

